

2019年度 1年生(情報) 第2回定期試験 試験範囲

科目名	試験範囲(教科書範囲)	担当者	具体的な学習方法	試験対策授業の宿題・提出物
国語総合	<p>【現代文】 教科書P.121～P.129 『りんごのほっぺ』 渡辺 美佐子</p> <p>【古文】 教科書P.298～P.299 『伊勢物語』</p>	石本 高橋 光本 新妻	<p>【現代文】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書、ノート(プリント)を繰り返し見直し、話の流れを確認しておくこと →ロイロノート上でのやり取りも見返しておく 『T君(水永龍男)』と『私』の過去から現在にかけての関係性を理解しておくこと 振り返り期間に触れなかった問題にも一通り取り組んでおくこと Kテキストに載っている漢字は読み書き両方できるようにしておくこと <p>【古文】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書、ノート(プリント)を繰り返し見直し、話の流れを確認しておくこと →ロイロノート上でのやり取りも見返しておく(特に語彙トレカード！) 和歌(百人一首)の解釈をしておくこと 振り返り期間に触れなかったKテキストの問題にも一通り取り組んでおくこと 	<p>振り返り学習期間にノート点検を行う ⇒プリントを貼り、板書内容を整理しておくこと</p> <p>試験実施日(3日)にKテキストを提出 ⇒丸付けをした状態で提出すること</p>
日本史A	<p>【教科書 P46～51、56、57、60、61、63】</p> <ul style="list-style-type: none"> 殖産興業政策 文明開化の風俗 明治初期の外交と内政 自由民権運動と政府の対応 大日本帝国憲法の制定 条約改正交渉 	志渡岡	<ul style="list-style-type: none"> 教科書、ノートを見直し、流れを理解しておくこと。 Kテキストは、P3～9までが試験範囲となります。 <u>試験問題はKテキストから出題されているので、Kテキストを中心に学習しておくこと！</u> 	<p>振り返り学習期間にノート点検を行う ⇒プリントを貼り、板書内容を整理しておくこと</p> <p>試験実施日(3日)にKテキストを提出 ⇒丸付けをした状態で提出すること</p>
物理基礎	<p>教科書 p.26～29 自由落下運動・鉛直投げ下げ運動 鉛直投げ上げ運動 p.34～49 力とは 力のつり合い、作用反作用の法則 慣性の法則 運動の法則</p>	浦上	<ol style="list-style-type: none"> ①授業ノートをロイロでも確認できるようにしておくこと ②等加速度直線運動の公式より、自由落下運動・鉛直投げ下げ運動・鉛直投げ上げ運動の公式について説明できるようにしておくこと。 ③いろいろな力について図示できるようにしておくこと。 ④ロイロノートを見直しておくこと。 	ロイロノートにて配信する情報を確認すること
科学と人間生活	<ul style="list-style-type: none"> 教科書P.62～P.73 食品の科学(食品の成分・炭水化物・タンパク質・脂質) 科学と人間生活の学習ノート P26.～P.33 食品の科学(1)～(3)(食品の保存を除く) ミニテスト③ ロイロノート配布教材 	高橋竜 大澤	<ul style="list-style-type: none"> ノートにプリントを貼り、教科書、ノート(プリント)を繰り返し見直すこと。 小テストで出題した問題は復習しておくこと。 ロイロノートに配信された問題を繰り返し解くこと。また、授業で触れていない問題についても自分で学習すること。 教科書やロイロノート、科学と人間生活の学習ノートの問題に出てきた漢字は、読み書き両方できるようにしておくこと。 第1回定期試験で間違えた問題も復習すること。 	<p>振り返り学習期間にノート点検を行う。</p> <p>試験実施日(4日)に科学と人間生活の学習ノートP29.～P.33(食品の保存を除く)を学習し、提出 ⇒丸付けをした状態で提出すること。</p>
EC I	<p>教科書 PRO-VISION Lesson2 "Oh, Bento!" P.17～P.27 基本文法例文集 不定詞・現在完了形 必修単語240ワークシート Reading Challenge No.2</p>	有田	<ul style="list-style-type: none"> 教科書Lesson2に出てきた単語をすべて『読める』『意味が分かる』ように繰り返し学習すること Lesson2文法(現在完了形)の基本的な用法と、セットで使われる表現について理解し、表現できるようにすること 基本文法例文集の該当範囲について、文章を『書ける』ように練習しておくこと。 英検CATの『現在完了形』の項目に関して、習得するとともに繰り返し学習すること 必修単語240のワークシートをすべて日本語を英語にできるようにすること 	Workbook Lesson2の範囲の点検を行う
数学 I	<p>教科書P.24～P.55 第2節「実数」、「方程式と不等式」</p>	中田	<ul style="list-style-type: none"> 対策プリントを繰り返し解く。(3回解いておくこと非常によい。) 例、例題、問も再度解いておく。 余裕のある人は節末問題・章末問題も解いておくこと。 	7/1にノート点検を行う。
数学A	教科書P.22～31	長岡	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の例題と問、および授業で配布したプリントを繰り返し解くこと。 中間試験の内容の一部(特に樹形図による数え上げ、集合の共通部分、和集合について復習すること)を再度出題する。 	特になし

科目名	試験範囲(教科書範囲)	担当者	具体的な学習方法	試験対策授業の宿題・提出物
社会と情報	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で扱ったことと ・教科書の最初～P98 キーワード:メディア、情報伝達、デジタル化、情報量、二進数、圧縮、インターネット、セキュリティ、	山岸	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の章末問題や06/19(水)に配布した問題を振り返ること ・ノートや教科書を振り返ることで、授業でどのようなことをやったか思い出すこと ・ITパスポートの参考書を読み理解を深めること 	特になし

<情報クラス>

月日		7月3日(水)	7月4日(木)	7月5日(金)
1	試験科目	EC I	科学と人間生活	物理基礎
	9:00～9:45			
2	試験科目	日本史A	数学 I	数学A
	10:00～10:45			
3	試験科目	国語総合	社会と情報	LHR
	11:00～11:45			